

Dream Tree 通信

「保護者同士のつながりの中に、心の拠り所が」

Dream Tree では、定期的に保護者会を開催しています。学校に行かないという選択をした子どもたち。その背景には、本人の葛藤だけでなく、お父さんやお母さんが抱える悩みや不安も少なくありません。「これでいいのだろうか」「この先どうなっていくのだろうか」そんな思いを一人で抱え込むのではなく、保護者の皆様が安心して相談でき、つながり合える場をつくりたいという思いから、この保護者会を続けています。

今回の保護者会では、冒頭にグループ代表の山村より、「人は関係性の中で生きている」というテーマでお話をさせていただきました。人生で起こる出来事には、自分では選べない偶然も数多くあります。しかし、その出来事をどのように受け止め、どのような意味を見いだしていくかによって、その先の歩みは大きく変わっていきます。子どもたちを取り巻く環境や周囲との関わりもまた、その成長に大切な影響を与えているのかもしれません。

また、この日は新たにスタートする放課後等デイサービス事業についてもご説明しました。「受給者証って何ですか?」「『障害』という言葉に抵抗があって利用をためらっていましたが、子どもにとって最適な環境を選ぶことの大切さが分かりました」といった声も聞かれ、制度への理解を深める機会となりました。

第二部では、スタッフから日々の活動報告と、子どもたち一人ひとりの成長の様子をご紹介します。「こんなことができるようになったんだ」「そんな一面があったんだね」と、会場には自然と笑顔があふれ、温かな空気に包まれました。その後の座談会では、子育て経験豊富なスタッフも交えながら、日頃の悩みや工夫、家庭での様子などを自由に語り合いました。

参加された保護者の方からは、「情報交換ができてよかった」「他のご家庭のお話を聞いて安心できた」「一人ひとりの成長を知ることができてうれしかった」といった感想をいただきました。

Dream Tree は、子どもたちの成長を支えるだけでなく、その歩みを見守る保護者の皆様にも寄り添える場所でありたいと考えています。これからも、子どもたちとご家族が安心して前を向いて歩いていけるよう、つながりを大切にしながら支援を続けてまいります。